今月のおすすめ本



「被爆者」　　（３９１　ア）

本のタイトルとなっている被爆者とは、アメリカの投下した原子爆弾によって被害にあった人を指します。
この本は６人の被爆者のインタビューが写真とともに載っています。
核兵器のない平和な世界を創るため、今を生きるみなさんに読んでほしい一冊です。



「生きぬいた子どもたち」　　（０９９　イ）

１９４４年８月２２日、対馬丸はアメリカの魚雷をうけて沈没しました。
対馬丸には国民学校の疎開学童８２６人、一般疎開者８３５人がのっていました。
対馬丸に乗って遭難し、助かった学童はわずか５９人。この本はその学童のうち、今も生きている人に、話を聞いています。



「へいわってすてきだね」　（絵本９）

与那国島にすむ小学一年生の安里有生くんが書いた詩です。その詩に「いいからいいから」シリーズなどで有名な絵本作家の長谷川義史さんが絵をつけています。純粋で、素直で、力強い、まっすぐなねがいの誓いの詩を世界中に伝えたいという気持ちでつくられた絵本です。
みなさんも読んで、今ある平和のすばらしさを感じてみて下さい。



『へいわってどんなこと？』（えほん９）

　へいわってどんなこと？せんそうをしないこと。おなかがすいたら、だれでもごはんが食べられること。みんなの前で大好きな歌が歌えること。いやなことはいやだって、ひとりでもいけんがいえること。わるいことをしてしまったときはごめんなさいってあやまること。あさまでぐっすりねむれること。なんだか当たり前のことばかりのような気がするけど・・・。「へいわ」ってどんなこと？

図書室には、せんそうや平和について書かれた本がたくさんあります。



今月は、平和の大切さを本から学びましょう！！

